

6-205-0

(袋表書)

六十七才 四緑木命 (朱書) 「女」

(朱書) 「十二月廿六日出生也、此年十一月十八日未一刻乙酉年立春正月

入節因之年ト本命ノ違ヒアリ」

庚寅年改正

四十四才 九紫火命 (朱書) 「男」

本命星

三十一才 六白金命 (朱書) 「女」

(朱書) 「正月三日出生也、此年正月十三日夜四時翌庚申年正月入節

因之実ハ己未歳生レ也、本命因之」

十五才 七赤金命 (朱書) 「女」

七才 八白土命 (朱書) 「男」

三才 四緑木命 (朱書) 「女」

魚 大谷殿居宅之図

(袋裏書)

『明治二十三庚寅年第八月吉辰

地理風水家相転調之図

森浦西湖 (印)

』

1 6-205-1

① 貸家

西之領

井

口

廁

廁

① 貸家

西之領

井

口

廁

廁

貸家

家

② 貸家

家

貸家

水走

込

明り床

五畳半

書院

十畳

奥

トコ

面

台

トコ

押込

トコ

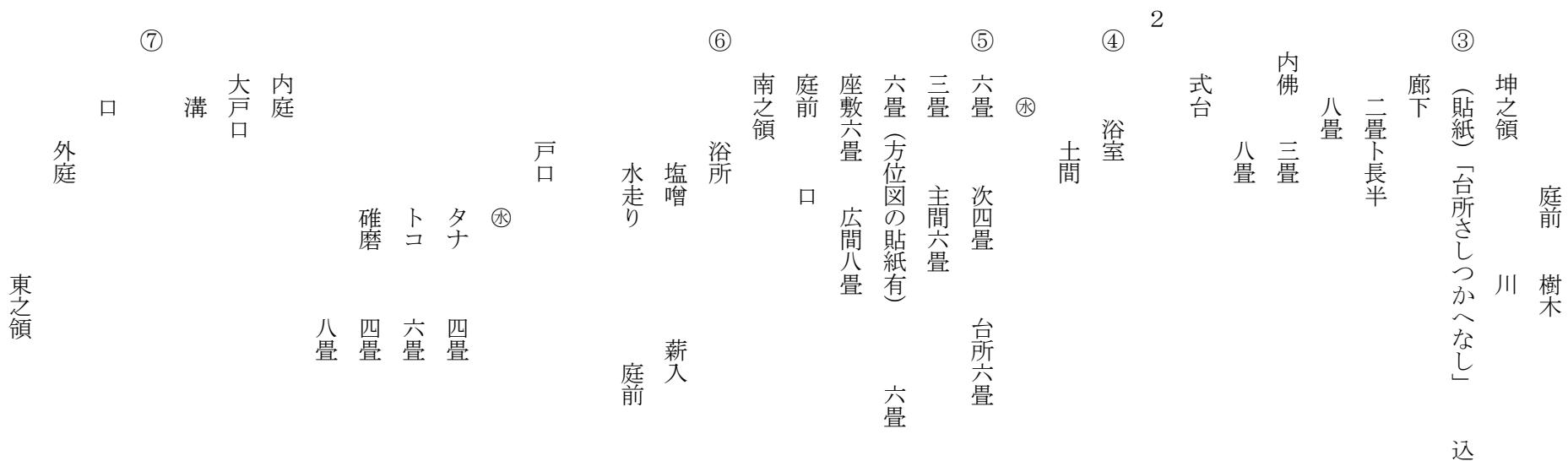
家

家

貸家

貸

㊱



口 上間

巽之領

3

疆地屋宅約五十分一曲尺以壹寸三步為一間凶之
定方位弁吉凶加転調畢

明治二十三上章摸提格歲第八月穀且

□ (公の下に木) 浦西湖職掌

⑨ 空地 貸家

北之領

貸家

⑩ 貸家 乾之領

貸家

貸家

貸家

貸家

貸家

⑪ 藏庫 上間 藏庫

口

宝庫

片廂薪入

⑫ (貼紙) 「廁 二便所よし」

(貼紙) 「兩便所 半吉」

松 敷盤着用

4

⑬ 貸家

貸家

貸家

貸家

貸家

貸家

⑭ 貸家

納屋 貸家
貸家 貸家
艮之領

廐

(15)

伝^ニ曰、参伍ノ数ヲ立、是ヲ錯綜シ以テ演疇ノ法ヲ作ス、而天地動運事物ノ理^ニ不違事、神聖ノ遺伝也、地宅ノ相法^ニ於ルモ之レヲ規矩トス、所謂家相一箇ノ小天地也、方今岡上敷地ノ如キハ四隅ノ備

ヘニシテ中宮龍ノ形勢ヲ為ス、宅舍ハ子山午向^ニ建テ、宅法^ニ延年向ノ吉向トス、敷地ノ四隅ト並^ベテ木土

制法土金化法ノ両格ヲ備フ、其地凶相ノ補正ハ掛紙ヲ置ク、皆ナ天地数ヲ合セ先天翻卦大小遊年縫針納水之法^ニ從ヒ正霊進退ノ神ヲ審^ニ弁シ吉凶開基ノ理ヲ訂ス、之レ貪狼善星局ヲ管シテ万般ノ良吉相ナリ、吉節ノ循環ヲ符脩作アラバ幸福速カニシテ家運永久ナラムト云尔 (印)

6-205-2

方鑑撰択書

本命星

廿四歳 七赤命
十八歳 一白命

△

一大谷より当家へ当三月十三日

御わたまし^ニ相成候由

(縫先書)

乾の領

店造作之事
一切

当壬申年四月節中よろし
尤

三月十三日より今四月十日迄日数

廿七ヶ日^ニ相成候、三十五六日余を過
し候^ヘ者方宿定り、乾の方^者

一白命的殺方と相成候間片時も

早々御修作可被成候事

余ハ口述

一其外造作事御座候ハ、大急

御取掛り可被成候事

一 乾の領家相殺氣方_ニ付出入
之口を開き候事不宜明り入障子

丈ヶハ不苦候事

一 先居住かゝり_ニ而不苦候へ共往々

ハ座敷之方御取入一緒_ニ御住居

可被遊候、無左_而ハ双方之形勢不宜候

先六七ヶ年之間ハ此_ニ構ひ無御座

其後_ニ至り候へ者一緒_ニ御居住可被成候

事、口述

壬申年四月

李浦書